

特別国民体育大会（鹿児島国体）選手選考基準

（一財）静岡陸上競技協会 強化委員会

1. 国体選考競技会

- ・ 静岡県東部陸上競技選手権大会
- ・ 静岡県中部陸上競技選手権大会
- ・ 静岡県西部陸上競技選手権大会
- ・ 静岡県高等学校陸上競技対校選手権大会
- ・ 静岡県中学選抜陸上競技大会
- ・ 静岡県陸上競技選手権大会
- ・ 国民体育大会成年・少年選考会（第1回）
- ・ 国民体育大会成年・少年選考会（第2回）

※ 少年 B3000m においては、長距離記録会にて選考会を実施する

※ 今年度についても、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大に伴って、上記大会の中止があった場合、県下公認競技会が全て選考競技会としてみなされる場合が予想される。また、県境を跨ぐ選手への制限等がかけられた場合は本協会の推薦をもって認められることもある（日本陸連からの通達に従う）。

2. 選考対象競技会（選考する際に参考とする競技会）

1) 成年（一般・大学生）

日本選手権・全日本実業団・各地区実業団・全日本インカレ・各地区インカレ
U20 日本選手権・日本学生個人選手権・日本 GP シリーズ・国際大会等

2) 少年 A・B・共通（高校生）

全国高校総体・東海高校総体等

3) 少年 B・共通（中学生）

各地区中学通信、県中学選抜、県中学通信等

3. 参加資格

- 1) 国体選考競技会に指定された競技会にエントリー・出場し、国民体育大会要項に示される出場制限によるものとする。
- 2) JOC トップアスリートなど国体参加資格の特例措置対象者はその限りではない。
- 3) 県外に在住の大学生を含む成年選手は、国体ふるさと選手登録（新規・継続）を必ず行うこと。

4. 選考基準

- 1) 国体選考にかかわる記録の有効期間は 2023 年 4 月 1 日～2023 年 8 月 6 日までとする。
- 2) 男女 4 × 100mR においては、最優先種目として選手選考し、次に国体において入賞する可能性が高いと判断される選手がいる種目から選考する。
- 3) 成年選手は日本選手権や県選手権、少年選手（高校生）は全国高校総体の結果を重要視する。
- 4) 推薦された選手を A 段階（上位入賞）、B 段階（入賞の期待）、C 段階（入賞の可能性）に区分し、選考する。
- 5) 特殊種目について

- 300m について、特に高校生においては高校総体 400m・200m・100m の結果を最重要視し、300m の持ち記録や U20 日本選手権など他大会での結果を総合的に判断し、選考する。
- 300mH について、高校総体 400mH・110mH/100mH の結果を最重要視し、300mH の持ち記録や U20 日本選手権など他大会での結果を総合的に判断し、選考する。
- 6) 少年種目においては、原則上位大会・上位ラウンドでの結果を重要視して選考する。

5. 確認事項

- 1) 国体予選競技会において、上位入賞者には国体参加の意思確認と調書の記入をお願いする。
- 2) 国体候補選手の内定については、8月上旬の選考会議で推薦し、理事会で承認を得た後、各所属長並びに本人宛に通知する。
- 3) 選考された選手は、原則として国体強化合宿（計2回）に必ず参加すること。
- 4) 少年種目の選手においては、国体に向けたコンディション調整のために県高校新人への出場辞退を要請する場合がある。
- 5) 選手決定後、怪我や病気等が生じた選手について変更もあり得る。その場合、強化委員長以下主任等で協議し、選手を決定する。

6. その他

- 1) 鹿児島国体における参加人数・種目・出場制限等は要項参照
- 2) 今後も新型コロナウイルスの影響によって選考会が開催できない場合などの措置について、日本陸連や日本スポーツ協会からの通達により変更が生じた場合は随時更新する。

令和5年5月6日現在